

科目名 (Eng)	セミナー (Seminar)								
担当教員	コミュニケーション情報学科全教員								
対象学年等	学科・専攻	学年	授業期間	区分	単位数	時間数	分野	形態	学修単位科目
	コミュニケーション情報学科	4	通年	必修	2	(60)	専門	C	
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応: (B-4), (D-3), (D-4), (D-5), (E-4), (F-1), (F-2), (F-3)								
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応: 3), 4), 5), 6)								
	JABEE基準1(1)との対応: d-(1), d-(3), d-(4), (c), (f)								
授業の概要と方針	卒業研究の導入として各教員に配属する。指導教員の研究領域を理解し、卒業研究の方向性を決定する。								
到達目標	指導教員の研究分野及びその方法を理解し、その基礎を習得する。								
授業計画									
渡部美紀子 会計学入門 発表の内容およびレポートで評価する。 坪井晋也 経営入門 課題と発表で評価する。 松本行真 マーケティングおよびその周辺領域 レポート及び発表で評価する。 米本 清 意思決定論・企業と消費者の立地 レポート内容70%、発表30%で評価する。 湯川 崇 3DCGアニメーション入門 レポートおよび発表で評価する。 島村 浩 情報システムの基礎 レポート70%、発表30%で評価する。 松江俊一 言語文化社会論入門 レポート・レジュメ70%、発表30%で評価する。 成島康史 オペレーションズ・リサーチ入門 発表内容とレポートで評価する。 芥川一則 都市・地域経済学 定期試験70%、発表内容30%で評価する。									
試験について	指導教員の評価基準により判定する(授業計画欄参照)。								
評価方法	指導教員の評価基準により判定する(授業計画欄参照)。								
教科書	指導教員の指示による。								
参考書									
関連科目	卒業研究								
履修上の注意	主体的に問題を発見し、その解決方法を模索する。自主性、独創性、創造性を培うこと。なお、配属先の決定は選抜によるが、各研究室の定員は概ね5名とする。								